

よえもん

2016年4月

第 36 号

今月のことば

シリーズ
よえもん

先生の子供たち



藤樹先生の死は、備前岡山藩に仕える熊沢蕃山にも伝えられました。

蕃山は藩主池田光政の使として小川村に来て、先生とむかいました。

池田光政は先生をたいそう敬っていたので、先生の長男と次男をめしかねました。そのあとに三男の弥三郎をめしかねました。しかし、長男と次男は体が弱く、若くして亡くなりました。

三男の弥三郎は学校奉行という役にもつきました。弥三郎は門人たちに常省先生と口ずかしていました。

父、藤樹の学をタラの門人に教えるから父のイニシャルを受けついで、つくった本を書きあがめました。そして、藤樹書院で62歳の一生を終えました。



「論語」里仁第四

書 瀧田瑞穂さん

徳は孤ならず
必ず隣あり

記念館だより

第29回記念館小企画展

「中江藤樹の主な精読書なすびに著述」開催中。

今回は藤樹の精読書として、四書大全・十三經注疏・性理大全(注)、著本として、大学解・原人・捷徑医鑑・持敬国説など時系列で多数展示しております。

ぜひ、ご来館いただき、時とともに高知深まっていく藤樹思想の経緯をご検証ください。

平成28年4月1日から平成28年9月30日まで。

「徳は孤ならず。必ず隣あり。」

「徳高い人は、冬と一人ではなく、そばに似たような人が中間にたまって集ってくる。可なり、たくさんの方が徳をたもって集まり、類をたもって、とくに道を修めることにつながる」ということになっている。」という意味です。

お知らせ

4月から記念館に新しい職員が赴任しました。

山下哲弘

よろしくお願ひします。



記念館さんぽ

陽明亭の南側のハナスオウが今年もかかれ赤紫色の花柄を小さくさせています。

まもなく開花すると思います。散歩の折りにたしかめてください。

※ハナスオウ 中国原産のマメ科落葉低木。葉はハート形であり、花には花柄がなく、枝から直接花をつける。



近江聖人中江藤樹記念館

高島市安曇川町上小川69 TEL:FAX (0740)-32-0330